

# 四 国 植 物 防 疫 研 究

第 24 号

1989年（平成元年）10月

## 目 次

青果物の貯蔵と微生物相(要旨) —生物劣化の問題—	石井 博	1
愛媛県におけるイネもみ枯細菌病などの発生と気象との関係	上田 進	3
愛媛県におけるイネいもち病の発生と気象ならびにイネ品種との関係	上田 進	9
愛媛県で発生した二条大麦の黒節病について	上田 進・土居隆洋	17
中山間傾斜地帯におけるトマト斑点細菌病の発生と気象	金磯泰雄	21
トマト斑点細菌病に対する薬剤防除	金磯泰雄	29
タマネギ病害の種子伝染に関する研究	衣川 勝・野田弘之	39
パセリうどんこ病の新発生	都崎芳久・十河和博	47
キウイフルーツ花腐細菌病の罹病花または葉の褐斑症状から分離された 数種の <i>Pseudomonas</i> 属細菌とその病原性	三好孝典・高梨和雄・橘 泰宣	51
キウイフルーツ果実軟腐病の生態と防除	衣川 勝	59
ハスモンヨトウ大量飼育法の改良	香西修治・若村定雄	69
高知県の施設キュウリに発生したホコリダニ類の被害とその防除 北村正和・夕部益雄・松崎征美	北村正和・夕部益雄・松崎征美	73
新規カーバメート系殺虫剤アラニカルブのアブラムシ類に対する効果 村井啓三郎・大崎憲生・青木征男・梅津憲治	村井啓三郎・大崎憲生・青木征男・梅津憲治	81
昭和63年度の病害虫発生の特徴とその対策並びに防除上の問題点		89
本会記事		106